

# 北大薬学部同窓会誌芳香全号目次(2)

## 第26号(1972年)－ 第71号(2022年) 年1回発行

<お願い>

- 1) どんな細かい間違いでも結構ですので見つけたら知らせてください。
- 2) ペンネーム(赤字)に対する本名と卒業期がお分かりの方(本人でも)は、それらに本名を付けて公表しても良いかを添えて知らせてください。

連絡先:[matuda@pharm.hokudai.ac.jp](mailto:matuda@pharm.hokudai.ac.jp)

更新履歴:

2023年10月更新。会員の希望により一部修正。

<第 26 号 (1972)> 年 1 回発行

巻頭言・ギリシャ悲劇全集より

<特集・社会における薬学者の担うべき役割及び現状>

水野義久 社会における薬学者の担うべき役割及び現状-宮木高明(千葉大)  
薬学教育について-伴義雄 薬学教育以前の薬学学習と反省-宮崎勝巳  
薬学の社会における役割りに関する私見- 薬学の世界-関興一  
宇井理生 薬学について-応用研究の場の必要-  
医療の中の薬学を目指して-森美和子 池田高夫, 14

座談会(今沢正興、関川彬, 12、池田高夫, 14、西沢元仁, 15、林修嗣, 15、梅山雅代, 16、小林淳一, 16、樫本紀夫, 16、藤原早苗, 16、藤原達郎, 16、渡辺和行, 16、近藤達仁, 17、桜井光生, 17)

<講座をたずねて>薬品物理化学-K 記、植物薬品化学-光化学の魅力-米光幸、薬品分析化学、生薬学、微生物薬品化学、薬効学-T・Y、衛生化学-小山次郎、薬品有機化学、薬品製造学、薬品合成化学-金岡祐一、薬化学-水野義久、薬品生物化学、薬剤学-有田隆一

<先生!!お邪魔します>小島先生、長沢先生、上田先生

<文芸>

美(漱石)・母が言うから-佐藤英助 馬車-津島修  
無題-熊崎隆 生の悲しみ-柏倉正, 16  
ある日突然-元素分析その日その日より- さざれいし-蘭誠  
柿崎弘子 かつて幻想の室に向かって-佐藤毅, 院  
S・F ショート・ショート-人造人間-柘陽一 初めての八十人-井上英夫, 12

病葉(編集後記)

北大薬学部同窓会の現状と将来のあり方について-代表幹事

編集委員・阿部容子、安藤孝夫、笠羽洋一、座間美智子、杉田勇次、中野悦子、中安敏郎、仁木寿、林修嗣、三木暁美、邨次誠、渡辺喜久子、中安敏郎(編集責任者)(顧問・水野義久、赤坂光三、杉田勇次、竹内祐子、村田隆司/書・谷口幹雄)

<第 27 号 (1973)>

巻頭詩・心の部屋

<特集・現代学生気質>

生きがいについて-石本真 薬学にみる学生の姿-戸倉哲  
「近頃の学生は・・・」論について-上田亨 現代学生気質について-森美和子  
「座談会」ダベリング会(浅野保, 17、遠藤憲二, 18、吉井(加藤)美樹子, 17、白土淳子, 17、堅田利明, 17、西沢幸夫, 17、安藤孝夫, 17、遠藤真理子, 17、佐藤達夫, 17、高山義一, 17、従二和彦, 17、向節子, 17、山本幸夫, 17)

<講座紹介>衛生化学-小山次郎、薬効学、薬剤学、薬品製造学、微生物薬品化学、薬品有機化学、薬品物理化学、薬品生物化学-笠井献一、植物薬品化学、薬品分析化学、薬品合成化学-寺尾幸佳, 16、薬化学、生薬学-小林優

<文芸>

一つの提案-芳香の発行について-M・H 一教官 旅先(詩)-則天道行  
ある教室の風景(詩)-則天道行 アナベルリー-ポー  
愛-作者不明 雑感-渡辺美香子, 12  
Y = F<sub>n</sub>(X)-むらなみ せい 気球にのって-津島修  
積丹編集旅行記-作者不明 ズッコケボクちゃんのロックンロール-  
薬用植物園の歩みと私-吉田尚利 園日暮  
S・Fショート・ショート-浄化作用-真木巴 修羅窟-蘭誠  
山にのぼって(詩)-則天道行 ぼくの祖国-杉田吾郎

<先生訪問記>小山先生、金子先生、中野先生

編集後記

編集委員・浅野保、近藤達仁、桜井光生。高橋哲夫、田端真喜子、橋本あけみ、向節子、安藤孝夫(編集責任者)(顧問・水野義久、カット提供・村田隆司、吉岡貢)

<第28号(1974)>

巻頭詩(中原中也)

<特集・現代科学の明日>

薬の投与形態開発の夢と展望-中野真汎 有機実習を担当して-森美和子  
免疫学の可能性-小山次郎 粘菌の化学受容と運動-学生実習を担当して-  
生体膜機能の再構成-栗原堅三 上田哲男  
薬効学の一断面-ラットを眺めて-板谷幸一 新カリキュラム作成の経緯と問題点-  
電子顕微鏡で何ができるか-蛍光板上の虚実 石井信一  
の世界-木村孝一 薬の運転免許-薬学教育をめぐる-野村哲士  
我が青春の学問-渡辺祐嗣, 18 提案・北大薬学二十年の総括を!!-M・S、  
デパートと有機化学-中山仁 一教官  
私の学生時代-米光幸 動物たちと私-本庄勉, 17  
生薬雑記帳-三橋博 1972年6月15日-橋本和幸, 18

<随筆・その他>

仮説-高瀬裕子, 18 つぶやき-山下洋子  
「頼りない」ということを巡って- 知識の重み-作者不明  
萩原政彦, 18 御先祖様を偲ぶ-春野夢作  
助け人走る-三浦平則, 18 表紙余話-作者不明  
牙と優しさ-作者不明 化学進化ゼミ-作者不明

ある唄-M・O  
潮岬で-Jack  
独語ゼミ-内山豊, 18  
四季雑感-潮見坂大五郎  
クラス紙“かくはんぼ”-生塩孝則, 18  
UF0 についての雑感-S・H  
座談会・われら薬学生-薬学部生活を終えようとして  
七十三年度自治会活動

#### 編集後記

編集委員・井上幸雄、生塩孝則(カット・表紙)、塚本章(カット)、稲葉純一、内山豊(編集責任者)

### <第 29 号 (1980)>

巻頭詩-眺望・萩原朔太郎詩集より

#### <特集・薬学カリキュラム問題を考える(アンケート)>

特集をとりあげるにあたって-編集部

雑感-院生 N・I

雑感-上田亨

雑感-トク名

カリキュラムについて-石本真

学校教育の場で活躍する学校薬剤師-

カリキュラムについての感想-伊藤まどか, 22

一宮庸一

薬学部カリキュラムについての感想-

より明確な大学独自の志向性を-宮崎勝巳

佐藤啓史, 22

他大学のカリキュラムを見て-Y・O

雑感-土本雅弘, 21

薬学カリキュラムを考える(座談会)-某私立大学、カリキュラムについての座談会(水野教授、小山教授、佐々木民彦, 13、武田薬品、宮崎勝巳, 11、北大病院薬剤部、佐藤、第一製薬、飯島秀夫, 21 (卒業生、MI、四年生, 9名)

<講座紹介>薬化学、薬品分析化学、生薬学、薬品製造学、衛生化学、薬剤学、薬品合成化学、薬品有機化学、微生物薬品化学、薬品生物化学、植物薬品化学、薬品物理化学、薬効学

<教授プロフィール>金岡祐一、小畠陽之助、石井信一

<訪問記>中野真汎、若松武

<女性にとって仕事とは>働くということ-森美和子、「仕事と子そだて」-伊藤志保子, 12

<行事>ソフトボール大会、学祭、運動会、薬学部スキー大会、追コンについて

#### <自由投稿>

マイライフ“我が人生の記録”より-

男心と秋の山-井関健, 22

加須屋仁史, 22

ゼミ室雑感-作者不明

夢? 現実?-作者不明

職員からみた薬学生・実習室雑感-三沢陽子





























































































































魅惑の Python-石澤孝之, 24  
How about green tea?-永坂秀子, 24  
アンサンブルおじさんは「杜の都、銀生倶楽部」  
-吉田透, 24  
新型コロナ感染対策をする中で感じたこと-  
佐藤正幸, 26  
学校薬剤師の仕事-佐野美幸, 26  
60歳を過ぎて-山田浩之, 27  
近況報告-佐藤浩樹, 28  
近況報告-松山(永井)裕子, 28  
近況報告(老眼と脂肪肝)-川合真次, 29  
終幕と序幕-佐々木淳志, 29  
近況-冷牟田修一, 29  
近況報告-内田泰輔, 30  
近況報告-酒井(保野)直美, 30  
近況報告-コロナ禍でのオンライン授業-  
櫻田誓, 院  
「Progress」続けられるか-  
正木(小倉)道子, 33  
心のともしび-村上祐介, 34  
近況報告-西屋禎, 37  
近況報告-病院薬剤師として-DI (Drug  
Information)室での勤務状況-  
津々路(佐々木)桂子, 38

やはり「当たり前が一番難しい」-隅田雄治, 39  
高校、大学の同窓会活動のこと-  
山下(金内)美妃, 40  
ある患者さんとの出会いに思う-古賀芳, 41  
3回目の方向への投稿-梁本禎真, 院  
800字以内で卒後のワタシを纏めてみたもの  
の-福田健吾, 45  
キャリアの一例-加藤朱利, 46  
近況報告-黒瀬孝弘, 47  
近況報告-田中(関)怜子, 48  
薬学の上に立つ未来創造-五十嵐絵里, 49  
近況報告? 息子たちとコンビニスイーツ-  
小原ひかり, 49  
いつかまたね荒天の先で-鈴木(落合)彰子, 49  
近況報告-神川(武藤)花見, 51  
近況報告と最近のお仕事-佐藤匡, 53  
感染対策な日々-駒澤宏紀, 54  
タイトルなし-齋藤優実, 55  
近況報告-若島健志, 55  
変わるもの、変わらないもの-早風郁美, 56  
育薬研究やっています-松本尚樹, 院  
近況報告-永田真, 61  
卒後半年間の報告-菅野裕希, 62

2021(令和3)年3月卒業生の進路(グラフ)、2021(令和2)年度同窓会活動報告(幹事長・武隈洋, 38)、北海道大学薬学部同窓会 2020 年度会計報告(会計・渡邊瑞樹, 46、監査・廣瀬知弘, 43、武内伸治, 35)、2021(令和3)年度北海道大学薬学部同窓会役員・幹事、薬学祭 2021(実行委員長・信本和奏)、薬とコロナと大学生(編集委員会)、北海道大学薬学部東京同窓会近況-新型コロナウイルス禍後の総会開催に向けて-、北海道大学薬学部関西同窓会 2022 年度総会・講演会のお知らせ、日本薬学会第 143 年会のご案内(組織委員長・薬理研究室・教授、南雅文)

#### 編集後記

編集委員・大塚悠寿、金子祥子、金光聡馬、中原悠斗(芳香担当・大野祐介, 49)